

総務部長 決裁		役務等支出負担行為要求書								調達要求 番号		共同演雑 16		科 項 目 目 目細分		防衛力基盤強化推進費 教育訓練費 教育訓練演習費(教訓・雑役)			
要 求 欄										年 月 日		調 達 欄							
会 計 課					関係課 (室)	要 求 元					室 長		補 佐		係 長		係		
課 長	室 長	補 佐	係 長	係		課長等	補 佐	供用官	係										
													契約方式 一般 指 隨 名 意 根拠法令 会計法第29の3 第 項 予決令第 条 第 項 第 号						
行 為 名 称		算 出 内 訳			時期、場所、人員、その他														
移動体操縦模擬装置年間保守		1式			仕様書のとおり														
															契 約 条 件	総 額		算 出 の 基 礎	
																円			
総 額												調達説明 日 時		年 月 日 時 分					
備考											入札日時		年 月 日 時 分						
	課室名	移動体操縦模擬装置室			要求者氏名	高野 博行		電話番号	2507										

仕 様 書

		調達要求番号	共同演雑 16
品名	数量	備考	
移動体操縦模擬装置年間保守	1 式	三菱プレシジョン A4850000	
1 適用範囲			
本仕様書は、防衛大学校全学共同利用器材移動体操縦模擬装置室で保有する移動体操縦模擬装置の年間保守について適用する。			
2 役務に関する要求			
(1) 保守期間			
2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日			
(2) 作業内容			
①保守期間において本装置に不具合が生じた場合には、速やかに技術者を派遣して点検調整作業を実施し、器材の正常な作動の維持に当たるものとする。また、一時的な故障箇所修復のために必要な技術的事項の支援要請があった場合は、所要の通信手段等を以って支援するものとする。			
②本装置の機能、性能及び正常な動作維持のため、次の作業を実施し、器材の総合的な機能及び動作の確認を行うものとする。			
予定時期に実施できない場合は、契約担当官等と協議するものとする。			
ア 計算処理装置中の主計算機及び制御卓の清掃及び動作確認(実施予定時期：3 月)			
(ア) 本体外部の清掃			
(イ) 本体内部の清掃			
(ウ) ファンの清掃及び動作チェック			
(エ) モニター、キーボード、マウスの清掃			
(オ) 電源オン時に起動する診断ランプの確認			
(カ) シャット・ダウンのチェック			
(キ) キーボード及びマウスの動作確認			
Dell Diagnostics 診断テストによる機能確認			
(ク) グラフィックの動作確認			
Dell Diagnostics 診断テストによる機能確認			
(ケ) DVD±RW ドライブの動作確認			
Dell Diagnostics 診断テストによる機能確認			
(コ) ディスク装置の動作確認			
Dell Diagnostics 診断テストによる機能確認			
(サ) ネットワーク通信の動作確認			
計算処理装置中の主計算機間での Ping の確認			
(シ) OS の内容確認			
HDD に記録された過去のエラーメッセージの確認			
(ス) 消耗品の交換			

ボタン電池の交換(1回/年)

(セ) システムバックアップ

バックアップソフトにてHDDをバックアップ

イ 計算処理装置中の計器表示処理用計算機、制御系モデリング計算機及びHUD表示用計算機、電気回路装置中の入出力信号処理装置、並びに模擬視界発生装置の清掃及び動作確認(実施予定時期:7月及び3月)

(ア) 本体外部の清掃

(イ) 本体内部の清掃

(ウ) ファンの清掃及び動作チェック

ウ 模擬視界表示装置の清掃、調整及び動作確認(実施予定時期:7月及び3月)

(ア) フラットスクリーンカラーモニターの清掃

(イ) テスト・モードによる機能確認

模擬視界発生装置からの試験画像による表示機能の確認

(ウ) フラットスクリーンカラーモニターの表示範囲及び色調整の実施

エ 模擬操縦席の清掃、調整及び動作確認(実施予定時期:7月及び3月)

(ア) スティック

a ボルト等の緩み確認及び増し締め

b ギアの取付状態及びセット・スクリュウ確認

c スプリングの取付状態確認

d ポテンシオメータの配線確認

e メカ・ストッパーの取付状態確認

f 清掃

(イ) ペダル

a ボルト等の緩み確認及び増し締め

b ギアの取付状態及びセット・スクリュウ確認

c スプリングの取付状態確認

d ポテンシオメータの配線確認

e メカ・ストッパーの取付状態確認

f シャフト及びバーの取付状態確認

g マイクロ・スイッチの取付状態確認

h 清掃

(ウ) コレクティブ(除くA装置)

a ボルト等の緩み確認及び増し締め

b ポテンシオメータの配線確認

c 清掃

(エ) フライト・コントロール装置の点検及び調整

a スティック可動範囲の測定及び計算機入力値の確認

基準値: 左右 $11.0 \pm 2^\circ$ $+0.99 \sim -0.99$ の間

前後 $13.0 \pm 2^\circ$ $+0.99 \sim -0.99$ の間

b ペダル可動範囲の測定及び計算機入力値の確認

基準値: 左右 $20.0 \pm 2^\circ$ $+0.99 \sim -0.99$ の間

c コレクティブ可動範囲の測定及び計算機入力値の確認

基準値: FULL UP~FULL DOWN $+0.99 \sim -0.99$ の間

(オ) スロットル装置の点検調整

a 可動範囲及び計算機入力値の確認

基準値：FULL FWD～FULL AFT +0.99～-0.99の間

b 各種スイッチ信号処理確認

(カ) 表示パネルの表示機能の確認

a テスト・モードによる機能確認

b 各種スイッチ信号処理確認

オ 動揺装置部の清掃、調整及び機能確認(実施予定時期：7月及び3月)

(ア) 小分解及び清掃

a プラットホーム、アクチュエータ、ベースフレーム及び床の清掃

b モーションキャビネット内の清掃

(イ) 可動部のグリスアップ

グリスアップポイントにグリスの給油

(ウ) ボルトの緩み点検及び増し締め

(エ) ケーブル及びコネクタの装着状態の点検

(オ) モーター絶縁抵抗測定

各絶縁抵抗は10MΩ以上

(カ) 非常停止動作の確認

(キ) テスト・モードによる機能確認

(ク) ネットワーク通信の動作確認

主計算機及び動揺装置間の通信確認

カ 電気回路装置中の電源装置(実施予定時期：7月及び3月)

(ア) CB動作確認

単相3線AC100V±10%の確認

(イ) 出力電圧の測定及び調整

a +5±0.25VDC

b +10±0.50VDC

c -10±0.50VDC

d +24±1.20VDC

キ 交換部品の取り付け

(3) 交換部品

ア 制御系モデリング計算機

三菱プレシジョン COMP, MODELING ×1式(2(2)キ)

イ Autopilotの切り替え用及びグルスイッチスイッチ(4つのアッセンブリー)

三菱プレシジョン SWITCH, TOGGLE ×1式(2(2)キ)

(4) 消耗品等

作業に必要なウェス、ネジ、Oリング等の消耗品については契約相手方の負担とし、部品交換等が発生した場合は、速やかに契約担当官等と協議するものとする。

3 作業場所

防衛大学校 教育研究A館4階431号室及び432号室(別図1及び別図2のとおり)

4 検査

検査は、契約担当官等が定める監督及び検査実施要領により実施するものとする。

5 その他

- (1) 作業に必要な器材等は、契約相手方が準備するものとする。
- (2) 作業後の不用となった交換部品、廃材等(契約相手方が持ち込んだ梱包材等を含む)については、契約相手方が回収するものとする。
- (3) 契約相手方は作業終了後、速やかに作業報告書(様式任意)1部並びに点検内容、点検方法、規格、点検結果、交換部品及び次回以降交換の必要のある部品等を記載した試験成績書1部を契約担当官等へ提出するものとする。
- (4) 契約相手方は、保守対象装置に修理又は改造の必要な状況を発見した時は遅滞なくその内容を契約担当官等に報告しなければならない。
- (5) 仕様書及び関係図書並びに作業内容を本役務の作業以外の目的で第三者に漏えいしないこと。また、作業で知り得た内容も同様とする。
- (6) 本仕様書について疑義が生じた場合は、契約担当官等と協議するものとする。

別図 1



